

大谷小中学校だより

No.6

平成30年10月1日
珠洲市立大谷小中学校

義務教育学校のメリット

校長 作田 善久

雨のため、ほとんどが体育館での運動会練習。運動場練習はたったの1時間。そして、運動会は1日順延。それでも子どもたちは、運動場いっぱい元気な姿を見せてくれました。練習が始まるまでは、熱中症への心配ばかりでした。子どもたちへの氷の提供、保護者テントの設営等々です。

ところが、練習が始まるころから雨が続き、運動会当日を迎えました。特に前期課程の児童にとっては、広さを実感できる運動場で練習できないのは致命的ですが、そんなことを微塵も感じさせない子どもたちの活躍でした。1～6年生をリードして活躍する7年生・9年生の姿もすばらしかったです。

これも、前日から献身的にボランティア活動をされた6名の明星大学生。準備・後片づけにご協力いただいた保護者の皆様、そして、何より雨を予想して練習・準備に取り組んだ職員がいたからです。当日の準備を心配して、テントの骨組みだけを前に組み立てた職員、雨が上がった前日、休みに関わらずライン引きをした職員もいました。ご声援いただいた保護者や地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

さて、9年生の修学旅行での珠洲PR活動が新聞に大きく取り上げられました。私の目から見ても、パンフレット「I♥OOTANI」は、すばらしい出来栄のものに仕上がりました。9年生は、本校創立と共に大谷小中学校7年に編入した生徒です。私はこのパンフレットを見て、「西部小学校からの教育がパンフレットに表れた」ということを感じました。

旧西部小学校からの様々な体験。塩田体験、伝承クラブでの活動、鯉のぼりフェスティバルや砂取節まつりへの参加、椿フェスティバルでの取組みなど今までの地域と密着した活動があったから、大谷地区に焦点を当てたパンフレットを創ることができたのです。制作に際して、生徒は今までの経験を生かしてキャッチコピーを考えたり、地域の方々に写真使用承諾をいただいたりしました。地域との関りがあったからこそ、完成したパンフレットです。また、PR活動も充実していました。日本橋南郵便局前での活動は、今年で6年目になります。自分たちが創ったパンフレットを配布するという自負もあり、例年に増して積極的に活動し、300部ものパンフレットを1時間ほどで配布し終わりました。

本校の総合的な学習の時間は、3年生から9年生まで各学年50時間から70時間学習しています。そのうち35時間を「ふるさと珠洲科」として、「地域のためにできること」をテーマに学習しています。3年生から系統的に取り組んでいるため、他の学校にない充実した学習となっています。その成果は、前期課程は2月20日に、後期課程は12月19日に地域や保護者の皆様に発表する予定です。皆様にはぜひご参加いただき、児童生徒の発表にご意見をいただければ幸いです。



第3回 大谷小中学校運動会

9月2日(日)

8月後半の運動会のための登校日は雨続きで、外での練習がほとんどできず、予行練習までも体育館ですという異例の年になりましたが、当日は、気温もそれほど高くなく、よい運動会日和になりました。今年のスローガンは さん(7年生)の考えた「超えろ去年の自分 輝け今年の自分」です。今まで練習できなかった分も含めて、どの子も「走って、回って、運んで、跳んで、引いて、喜んで、悔しがって…」競技も応援も精一杯のパフォーマンスで、このスローガンを達成していました。特に最後の種目で、ドラマティックな紅白対抗全員リレーで盛り上がった後、生歌でみんなで踊った砂取節のフィナーレは本当に心にしみました。このような素晴らしい運動会になりましたのも、保護者の皆様、地域の皆様のおかげです。ご協力ありがとうございました。



団長による選手宣誓



1年生は初めての運動会



玉入れ(たくさん入ったね)



台風の日(風をおこせ)



障害物競走(なかなかお菓子がとれません)



綱引き(今年は白の勝ち)



ボール運び(慎重に)



N脚リレー(息を合わせて9人10脚)



全員リレー(9年生がアンカー)



皆さんで砂取節



明星大学の学生がボランティアに来ていました(8/31~9/7)

運動会の予行練習から7日まで、東京の明星大学教育学部の学生6人がボランティアとして、本校の教育活動のお手伝いに来ていました。運動会当日も準備から片づけまで全力で手伝ってくれました。たった1週間でしたが、何事にも積極的に関わってくれて、子どもたちとすっかり仲良くなりました。最終日のお別れ会では、子どもたちにスノーボールのプレゼントをしてくれました。学生の純粋な教育に対する思いに刺激を受けた1週間でした。また、来年も機会があればぜひ、大谷に来てほしいと思います!

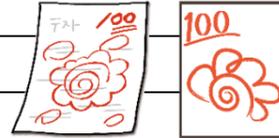
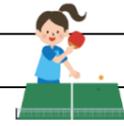




10月行事予定



日	曜	予 定
1	月	街頭指導
2	火	全校集会、委員会
3	水	まちの先生来校 (俳句 貞廣先生)
4	木	出前ものづくり講座 (5~9年生)、岐阜県高山市荘川地区検討委員会来校
5	金	激励会、ミニトマトの日、市P連理事会 (会長)
6	土	全能登中学校新人卓球大会 (穴水中)
7	日	大谷地区運動会
8	月	体育の日
9	火	児童生徒集会
10	水	2学期中間テスト①
11	木	2学期中間テスト②
12	金	図書委員読み聞かせ、文化祭準備開始、PTA合唱練習 (予定)
13	土	
14	日	
15	月	街頭指導、外掃除
16	火	ブロック集会、授業参観、非行被害防止講座、PTA広報委員会
17	水	定時退校日
18	木	
19	金	PTA合唱練習 (予定)
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	たんぽぽ読み聞かせ
24	水	
25	木	集金袋配布
26	金	PTA合唱練習 (予定)
27	土	伝承クラブ (公民館 13:30~14:30)
28	日	ミニバス秋季交歓会 (市健民体育館)
29	月	文化祭に向けて部活動停止 (~11/2)
30	火	
31	水	



毎月、千田先生の俳句を紹介しています!

10月「^{すず}珠洲の海 ^{うみ}縮緬立ちに ^{ちりめん}秋澄めり」^{あきす}

(句集「自在」より)



「大谷地区子どもを育てる会」図書の贈呈式 9月5日

「大谷地区子どもを育てる会」から、たくさんの本をいただきました。今、だんだん広場に置かれていて、早速、朝読書には、だんだん広場で読書をする姿が見られます。

図書委員会の考えた本の旅も始まっています。前期課程は本を100冊、後期課程は5000ページ読むことを目標にしています。読書の秋です。たくさんの本がある環境の中で、自分のお気に入りの一冊に出会えるといいですね。

「子どもを育てる会」会員の皆様、ありがとうございました。



後期児童生徒会所信表明 9月7日



後期児童生徒会会長になりました。後期の大きなイベントは文化祭です。前期の運動会は助け合って楽しく開催できていたので、文化祭もみんなが笑顔になれるように企画したいと思います。副会長経験もなく、機械音痴の二人ですが、よろしくお願いします。

後期児童生徒会副会長になりました。私は、副会長になって不安な気持ちもありますが、「みんなが過ごしやすい、楽しい学校」を目指したいと思います。会長を支えながら、さらに良い学校にできるようにがんばります。よろしくお願いします。

通学路安全点検 9月19日

大谷小中通学路の防犯上の安全面について、校長、警察署、土木事務所、建設課、教育委員会の方々と合同で点検しました。対策として、次の3点が意見として出されました。今後も子どもたちが安全に登校できるよう、地域全体で見守っていきます。

- ・110番の家について児童生徒に周知
- ・パトロール強化 (警察署員による)
- ・地区防犯協会等による見守り強化



◆1~4年生バス遠足 9月21日

1~4年生は、バス遠足で航空学園と三井の健康の森へ行きました。航空学園では、飛行機の離発着も見学することができました。健康の森では、遊具で思い切り遊びました。3・4年生の考えたお楽しみゲームでも盛り上がりしました。



◆5~7年生バス遠足 9月21日

5~7年生は、富山にある四季防災館と富山県美術館の見学に行きました。防災館では、地震・暴風雨・煙体験を、美術館では班別行動でいろんな作品を鑑賞しました。



◆9年生修学旅行 (9月19日~21日 東京方面)



9年生だけが味わえる学校生活最高の行事「修学旅行」。この日のために放課後残ってパソコンで大谷町のパンフレットを作り、日本橋南郵便局でPRを行いました。その他に、ライオンキング鑑賞、ディズニーランド、自分たちの力で都内を回った自主研修、土砂降りにも遭遇しましたが、どれも思い出に残る貴重な体験になった3日間でした。

ぜひ、この体験を大谷小中学校の下級生に伝えて下さい。